

海洋保全と二酸化炭素削減 モデルコース



リアル体験

国際サンゴ礁センター講義&サンゴ植樹ツアー

◆◆◆海洋保護の講義&サンゴ植樹ツアー◆◆◆

- 09:30 ホテル出発
09:45 [国際サンゴ礁センター](#)到着
10:00 水族館の見学、国際サンゴ礁センターの専門職員の方からサンゴの重要性や海洋生物の講義
11:30 講義終了
昼食：ロングアイランドにて昼食
12:30 [ドルフィンパシフィック](#)
13:00 サンゴの植樹ツアーを行うドルフィンベイへ出発。サンゴの重要性の説明や植樹体験
16:00 ホテルへ向け出発

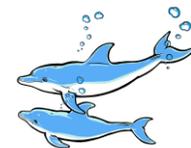


パラオ国際サンゴ礁センター

2001年にパラオ、日本、アメリカ各国政府の協力により設立されたサンゴと海洋生物の研究所。パラオの海に生息するあらゆる生物の研究や研究を目的としている。世界でも例の少ない生きているサンゴの飼育に成功したり、サンゴに関するセミナーを定期的で開催するなどのパラオにおける重要な役割を果たしています。日本政府からも日本人海洋生物学者が派遣されています。

ドルフィンズパシフィックの3つの基本理念

- I. 「環境教育」：机上では勉強できない多くの真実を学ぶ事ができると考え、子供達に対する環境教育の教材として位置付けられる施設
- II. 「誰もが楽しめる」：障害者も健常者も誰もがイルカやその能力を体験する事ができる施設をつくり、敷居を低くすることが大切
- III. 「パラオ観光産業振興」：パラオの経済発展に大きく貢献する事を目指し、イルカの魅力だけでなく、パラオの素晴らしい海と独特の景観を同時に堪能できる施設



海上バリアフリーとしてのドルフィンズパシフィック (障害をお持ち方は無償)

施設内はどこへでも車椅子で移動出来るように階段を利用しない造りとなっており、障害を持った方も持っていない方も分け隔てなくご参加いただき、イルカにも負担をかけない範囲で楽しみ学んでいただきたいと思います。

< フィール・ドルフィン(Feel Dolphins) >

- 環境やイルカに慣れる時間が必要な方
- ご自身のペースでの移動やプログラム参加をご希望の方
- 発達障害、知的障害、精神障害、身体障害をお持ちの方などを対象としたプログラムもございます。

～ツアーのポイント～

国際サンゴ礁センターの職員よりサンゴの重要性や海洋生物の講義を受ける。
午後はドルフィンズパシフィックで実際に海の環境を守る活動のサンゴの植樹を体験